

様式2【前期】

令和7年度中堅養護教諭資質向上研修【前期】専門研修シラバス 養護教諭 専門研修

1 研修日程（研修者：小学校20人、中学校11人、高等学校6人、特別支援学校2人 計39人）

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 7月23日 (水)	9:00~ 9:30	受付＜総合教育センター第13・14講義室前＞	総合教育センター 第13・14講義室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:10	【講義・演習：保健教育における指導の在り方～体育・保健体育～】 講師 県立高等学校教頭	
	12:10~13:10	休憩	
	13:10~16:10	【講義・演習：学校における救急処置の在り方】 講師 救急科医長	第13・14講義室
	16:10~16:30	研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第2日 8月7日 (木)	9:00~ 9:30	受付＜総合教育センター第1情報実習室前＞	総合教育センター 第1情報実習室
	9:30~ 9:50	諸連絡	
	9:50~12:00	【講義・演習：児童生徒の理解と支援～関係教職員との連携を通じて～】 講師 臨床心理士	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:10	【講義・演習：養護教諭の職務とキャリア発達～学校保健のリーダーシップ・マネジメント力向上を目指して～】 講師 大学准教授	第1情報実習室
	16:10~16:30	研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	

2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	全日程 共通	【持ち物について】 ・「学校保健の管理と指導 改訂版 2021」 (令和3年3月 愛知県教育委員会・愛知県学校保健会発行)
	第1日	【持ち物について】 ・以下のうち、 <u>該当校種の物</u> を持参する。いずれも文部科学省のホームページからダウンロードできる。なお、特別支援学校所属の研修者は、課題「保健授業における学習指導案」で対象とした部に該当する物を持参する。 (小学校) ・「改訂『生きる力』を育む小学校保健教育の手引」(文部科学省、平成31年3月) (中学校) ・「改訂『生きる力』を育む中学校保健教育の手引」(文部科学省、令和2年3月) (高等学校) ・「改訂『生きる力』を育む高等学校保健教育の手引」(文部科学省、令和3年3月)

		【課題及び提出について】 ・提出課題 「保健授業における学習指導案」（課題様式1） 「救急処置事例報告」（課題様式2） ・課題様式 課題様式1及び課題様式2（それぞれA4判1枚） ※課題については教員サポートシステムで様式を配付するので、データをダウンロードして作成する。 ・提出期限 令和7年7月2日（水） ・提出方法 教員サポートシステム ※研修日前日までには、提出された全受講者の提出課題を1つにまとめ、教員サポートシステムで送付するので、各自ダウンロードして当日持参すること。
	第2日	【持ち物について】 ・なし 【課題及び提出について】 ・課題はなし

3 課題様式（記入例）

【課題様式1・2共通の注意事項】

- ・受講番号（8桁）については、実施要項添付の名簿を参照する。
- ・A4判縦長横書き。枚数は1枚。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

<課題様式1>

令和7年度中堅養護教諭資質向上研修【前期】(第1日研修課題①)

保健授業(領域・分野・科目としての保健)における学習指導案(本時の展開を中心に)を作成する。

【作成上の留意点】

- ① 扱う単元・内容は各自で選択する。
- ② 保健の授業を担当していない場合でも、下記の資料や学級(ホームルーム)活動における指導を参考に、学習指導案を作成する。
- ③ 当該校種の学習指導要領解説(体育編・保健体育編)の保健該当部分をよく読み込み、学習内容が適切かどうか(何を教えるべきなのか)に十分留意する。
- ④ 単位時間全体を一斉伝達型の指導に終始することなく、思考力・判断力を育成するための指導方法を工夫し、学習活動を組み立てるように留意する。
- ⑤ 「導入(はじめ)」「展開(なか)」の場面において、それぞれ「効果的な発問」を設定する(複数可)。

<保健授業の学習指導案>

受講番号	(8桁番号)	校種	小・中・義・高・特
・学習指導案は各学校の様式により作成して構わないが、以下の資料を参考にしてもよい。 ○「改訂「生きる力」を育む小学校保健教育の手引」(文部科学省、平成31年3月) ○「改訂「生きる力」を育む中学校保健教育の手引」(文部科学省、令和2年3月) ○「改訂「生きる力」を育む高等学校保健教育の手引」(文部科学省、令和3年3月) ○「小学校体育指導の手引」(愛知県教育委員会、令和3年3月) ○「中学校保健体育指導の手引」(愛知県教育委員会、令和3年3月) ○「高等学校保健体育指導の手引」(愛知県教育委員会、令和4年1月) ○「特別支援学校体育・保健体育指導の手引」(愛知県教育委員会、令和4年1月)			

※A4判縦長横書きで1ページに簡潔にまとめる。

<課題様式2>

令和7年度中堅養護教諭資質向上研修【前期】(第1日研修課題②)

養護教諭が行う救急処置は、適切な判断と対応が求められる。判断・対応に不安を覚えた事例を一つ取り上げて自分の判断・処置を見直すとともに、当日の演習の参考にする。

<救急処置事例報告>

受講番号	(8桁番号)	校種	小・中・義・高・特
1 事例のテーマ ※判断・対応に不安を覚えた点をテーマにする。 <例 脱落した歯牙が見つからない小1児童への対応について 校外研修中、体調不良を訴えた中3生徒の対応 等 > 2 事故発生状況と養護教諭への通報 (1) ※事故発生状況について記述 (2) ※養護教諭への通報について記述 3 救急処置の手順と内容 4 連絡・報告 ※養護教諭が行った連絡・報告を中心に記述する。「誰が、いつ、誰に、どのように」連絡・報告を行ったのかを記述する。 5 判断・対応の問題点 6 改善すべき内容と今後の課題(養護教諭として身に付けたい知識、技能を含む)			

「個人情報保護」の観点から、個人が特定できるような記述は避けるが、事例を共有するために以下の点に気を付けて記述する。

①「誰が(校種・学年等)、いつ、どこで、何を
 して、どのような状況になったか」等簡潔に記述する。
②天候や気温等も必要であれば記述する。
③イニシャルは避け、「A」「B」と記述する。

※A4判縦長横書きで1枚に簡潔にまとめる(2ページになる時は両面印刷とする)。

4 課題送付について

(1) 教員サポートシステムのポスト機能を使用する。

ア 受講者は、ポスト上の「提出」より、ファイル選択画面に遷移

イ 受講者は、「参照」より、提出ファイルを選択し、「提出」ボタンをクリック

(2) 留意事項

ア 課題は、必ず所属長の決済をとる。

イ 決裁後、ファイル名を「kadai〇(様式番号)_〇〇〇〇〇〇〇〇(受講番号8桁)」

(※数字、記号は半角)とし、PDF形式で提出する。

5 問い合わせ先

担当 学校支援研修課キャリアアップ研修推進G(吉田)

電話 0561-38-9507(ダイヤル)